

あがない

みがわり

だれかのかわりに、その人のやるべきことをするこ
とを、「みがわり」といいます。どんな「みがわり」
があるか考えて、次の空白に書いて下さい。

イエスさまは自分の命を与える

イエスさまは、みんなの「みがわり」になって、
自分の命をささげると言われていますが、これは
何を意味しているのでしょうか。

イエスさまの弟子たちは、自分たちが人の上
立つことばかり考えていました。つまり、イエス
さまが、国をおさめるようになったとき、自分たち
が偉い地位につくことを願っていました。

こうした弟子たちの考えをあらためさせようと
して、イエスさまは、自分がこれから何をしようと
しているか、弟子たちに説明しました。

イエスさまは、自分の命をすてることを、おし

いとは思いません。むしろ、自分が命をすてるこ
とによって、多くの人たちの力になれると考えて
いました。

イエスさまは、弟子たちの期待に反して、十字架
にかけられて殺されました。でも、たとえ十字架に
かけられても、イエスさまの生き方に意味があるこ
とを弟子たちに伝えようとしたのです。

イエスさまは、みんなの「みがわり」として死に、
弟子たちは、イエスさまの十字架の死をとおして、
はじめて、イエスさまの言いたかったことに気づき
ました。

自分のことしか考えられない人間ではなく、人
のために行動できる人間になるように求められて
います。自分のことしか考えられない人は、人を押
しのけたり、人をいじめたりすることによって、す
こしでも人の上に立とうとします。

イエスさまの弟子になるためには、そんな考え
を捨てないといけないのです。

